

第14回議会報告会(教育福祉委員会)

報告会で頂いたご意見に対する取り組み

2017.5.13 森の図書館

議会報告会では多くの住民の方々にご意見を頂きました

	第11回議会報告会	第12回議会報告会	第13回議会報告会
開催日	平成27年 11月14日	平成28年 5月15日	平成28年 11月12日
報告事項	教育福祉常任委員会 の所管事項	教育福祉委員会の所管 事務	第12回議会報告会 のその後の報告
	介護保険の問題提起	流山の子育て環境にお ける課題提起	南部地域における 小学生以上の子育 て環境の課題
参加者 (市民のみ)	13名	21名	27名

活動の軌跡



その他、平成27年7月31日、議会報告会でご要望を頂いたため、子育て支援団体のNPOの方々とは有志議員で意見交換を行いました。

改善・確認項目

こどもの貧困

改善項目

- 子どもの貧困対策で他自治体では無料塾などの取組みが始まっているが、流山市は実施しないのか。
 - 生活困窮者自立支援法の流山市の任意事業は就労準備支援事業を行っている。学習支援の検討を開始、平成29年度中に結論が出る予定

療育支援・ インクルーシ ブ教育

改善項目

- つばさ学園通園費を引き落としにしてほしい
 - 千葉銀行は平成29年4月より対応、その他の銀行については秋以降に対応
- 特別支援学級を増やしてほしい
 - 特別支援学級：平成29年、小山小で新設。西深井小以外整備
 - 情緒指導教室：平成29年、長崎小、常盤松中で新設
- 療育支援の充実
 - 児童発達支援センターの拡充（ことばの相談窓口の統合、H28年度心理士1名、言語聴覚士1名の正規職員増員、保育園等への巡回指導強化）

療育支援・ インクルーシ ブ教育

確認項目

- 障害をもった子どもの保育の受け入れ先が少ない
 - 中野久木保育所では統合保育として、毎年4人まで受け入れを行っている。その他、保護者の要望に合わせて市が仲介役となり調整するので、市に相談してほしい。現在は、平和台、向小金、東深井でも受け入れられている
- 学校に発達障害に対応できる専門家が少ない
 - 研修体制は盤石である。特別支援に関する研修については県、東葛、市のメニューを総動員。さらに受け入れを万全にするため、新年度開始前から（昨年度実績では4月3日）早々に研修を実施
- 個別支援計画の保育園・幼稚園➡小学校➡中学校の引継ぎ体制をしっかりとしてほしい
 - 保護者の意志があれば「流山市個別サポートファイル」で引継ぎは可能。問題があれば教育委員会に都度相談してほしい

地域子育て 支援

改善項目

- 子育て中の親同士がつながりを持てる場が少ない。子育て支援センターの現状を見て頂き、利用しやすいものにしてほしい
 - 地域子育て支援センターの拠点によって利用者数が異なる実態が明らかに。マネジメントシートを作成し事業者に年度計画を作成頂き運営改善を図る方向に
- ハイリスク妊婦に対するサポート体制の充実をお願いしたい
 - 平成29年度10月から、保健センターで母子手帳交付時のアセスメント、産後ケア事業が開始

保育園・幼稚園

改善項目

- 都内に勤務する保育士との給与格差が大きい
 - 保育士修学資金貸付制度を延長
 - 正規保育士1人あたり月額8,000円の給与増を目安として社会福祉法人に補助。正規保育士採用については、新卒で30万円、潜在保育士は20万円を補助。
 - 保育士給与に影響する地域区分の見直しについて議会から国に意見書を提出

確認項目

- 0～2歳の待機児童問題が深刻。国でも推奨している小規模保育園を増やさないのはなぜか
 - 3歳児以降の受け入れ先の確保に留意しながら、今後は小規模保育所も増やしていく方針に
- 保育料値上げで確保した7000万円の財源の用途は？
 - 保育園整備と保育士の処遇改善費用にあてた
- 保育園を作っても保育士が集まらないのではないかと
 - 平成29年4月には目標の定員数を無事達成
- 幼稚園の延長保育の充実をお願いしたい
 - 2月に幼稚園協会に出向き、認定こども園、長時間預かり保育、補助金メニューについても説明しお願いした。幼稚園の需要が高いため幼稚園側からの芳しい回答が得られていない

放課後の 子どもの 居場所づくり

改善項目

- 学童の質に運営母体でバラつきがあるように感じる。情報公開も必要
 - 質を担保するためのガイドラインを策定する方向に
 - 学童の現状と課題について、市民に対する分かりやすい情報開示を要求、広報ながれやま（1/11号）にて実現
- 子どもの居場所の選択肢を増やしてほしい
 - 児童センターで昼食をとれるように、学校から直接行けるよう、実現に向け検討を開始
 - 夏休みの子どもの居場所づくりの試行事業が開始（H29は南流山小学校、小山小学校、おたかの森小学校）

都市の成長管理について

改善項目

- マンションの建設規制は出来ないのか
 - つくばエクスプレス沿線開発に伴う区画整理を進めてきた以上、転入を抑制するのは難しいが、おおたかの森駅周辺の広大な商業地域には所有者のUR都市機構にマンション以外の開発を行っていただくよう要望
- 児童急増に対して後手に回っている。もっと機動的に対応してほしい
 - 小中学校の児童推計を6年先まで行い、結果をWEBで公開
 - おおたかの森小学校は増設、さらに新設校の方向が決定
 - 小山小学校区変更が検討される
 - 統合型GISを導入し、住民基本台帳と連動させることで人口の張り付きの検証を機動的に行えるように